

D/P Dispatch Place



小さい秋みつけた

Vol. 7
2002 Fall

Presented by 広島市立大学マスコミ研究会

Presented by 広島市立大学マスコミ研究会

Contents

Close-up ! ! 小さい秋見つけた

0 1 食欲の秋にはコレでいこう !

0 3 Movie Theater ~秋の夜長に楽しむ映画~

0 4 単車で GO ! ~オレたちや風の子、元気な子~

0 6 飛び出せ ! 未来のニュー・スター !

0 9 Daily Thinking Tiny Thing

1 0 ROCK'N TOROLL

1 1 カフェ日記 2日目

1 2 超自己中心的音楽空間 NO MUSIC! NO LIFE!!

1 5 バイト少年 A の事件簿

1 6 ☆おすすめ夜景スポット☆

1 7 ポテンシャルエネルギー

1 8 COLD BUSTERS!!

1 9 D/P ができるまで

2 0 STAFF's VOICE

2 1 BACK NUMBER

Cover Photo By Akane Nisio

食欲の秋にはコレでいこう！

すっかり秋の気配が色濃く感じられる季節になりましたが、みなさんおなかは空いていませんか？そんなこんなで今回は季節を感じるお菓子を紹介したいと思います。王道のお菓子も、そうでないものも、しっかりチェックしてみましょう！！！



栗チョコ（チロル）

見た目も味もめちゃめちゃ栗って感じです。キュートでおいしい、まさに秋を感じるお菓子 No.1 かも。たっぷり秋を満喫出来そうな一品。

Bit (ブルボン)

みなさんお馴染みの Bit です。4種類の味が一つになった Bit Assort (写真上) と、プチビットマロン味 (写真下)。Bit をそっとカバンに忍ばせて、いつでもどこでも甘い味を楽しもう♪



LOOK 角ぎり苺のムース（不二家）

この時期たくさん登場する苺商品のひとつです。ほのかな苺の酸味と柔らかなホワイトムース、そしてミルクチョコレートのハーモニーがばっちり。開けた瞬間苺の豊かな香りが広がります。



Movie Theater ~秋の夜長に楽しむ映画~

だんだんと肌寒くなってくる今日この頃。夜も長くなって、何をしようかヒマを持て余してはいませんか?そんな時こそ映画を観るチャンスです!!



ウォーター・ボーズ

実在の話を元にして描かれたこのウォーター・ボーズ。文化祭でシンクロを披露するため、高校最後の夏に必死になって練習し始めたのは男の子だった!この作品は見所シーンがテンポよく並べられていて120分ほんとに飽きることなく観ることができます!はまりにはまって5、6回観るリピーター続出☆

ムーランルージュ

愛、アイ、LOVE!!主演のユアンマクレガーとニコールキッドマンの息の合った演技は見ものです!2人が歌うシーンは最高☆2人とも歌が上手いんです。あと映画のサントラもめちゃやイんでぜひ聴いてみてください♪

グランブルー

舞台はギリシャ、シチリア、地中海。主役のジャンレノがダイバーで、素もぐり世界大会やイルカなど海のシーンが多く、とにかく映像がきれい!!とてもセンスのよい映画だと思います☆でも、この感動は観ないと伝わりません(笑)。

天才子役ハーレイジョエルオスマントくん扮する11歳の少年の「他人から受けた厚意をその人ではなく周りの人に返していく」というアイディアで、傷ついた大人たちを癒していく心温まるストーリー☆

二人の男と一人の女

警察官という職業が生きがいのような男が町一番の知的女性と結婚して生まれてきた3人の子供は、妻が不倫して出来た子供だった。離婚され子供をひきとった主人公はいつしか二重人格へと変貌。そして殺されそうだった一人の女性と運命的な出会いをし、救い出し、ゴールインするという物語。二重人格の主人公が起こす奇想天外な行動と、それによって混乱する二重人格の本人や周囲がおりなす絶妙なタイミング、血のつながっていない息子たちの活躍など、見所満載のコメディ映画。気分をリフレッシュしたいときにぴったりです☆

Wild Things

事件の始まりは女子学生が金目当てに起こした裁判だった。しかしこの訴訟は彼女一人で考えられたものではなかった。さらに殺人事件が絡んできて事件の謎はますます深まっていく。すぐに犯人が分かりそうなんだけど必ず裏があつてなかなか真犯人が出てこない。裏でこの事件の糸を引き最後に金を手にするのは一体誰なのか?誰が黒幕なのか自分で推理するもよし、自分の好きな見方で楽しんでみてください☆



プチ・ショコラ (森永)

独特の香りと味、ホイップチョコレートの層とクッキーとナッツの層の食感は案外好き嫌いが分かれるかも。

いちごdeショート (ブルボン)

名前の通り、苺ショートの味わいを楽しめる一品。本物のショートケーキには及ばないかもしれないけど、手軽に食べれるかわいいお菓子です。



パイ・シュー (山崎製パン株式会社)

パッケージが秋らしくてキュート♪皮はサクサク、中身はトロリ。ちょっと懐かしい味のするシュークリームです。



そこで、ちょっとブレイクしましょ☆

Pringlesうすしお味 (P & G)

パッケージがさらに可愛くなって新登場。甘いものに飽きたらコレ。小さな50gサイズなら持ち運びも簡単。



秋冬のお菓子は甘いものがいっぱい。食べすぎには十分ご注意を。

Written by ZOROMON

ここから3台のバイクを写真付きで紹介します。ご覧あれ！



これは、ランブレッタ175っていうイギリスのバイク。ベスパに似ているけど、敢えて売るとしたら100万近くイク品らしい。昔のモッズ達の愛用品です。



このバイクはお馴染みの人も多いと思うけど、ホンダのクラブマン。今はもう廃盤になっているからSRを狙っている人クラブマンを狙ってみるのも面白いかも！？ちなみにスピードもSRより速いよ！



これは、ヤマハのGEARっていう原付。色がカワイイよね。GEARは本来こういう色はしていないけど、カスタムしたら今人気の原付に全然ひけをとらないくらいオシャレ！

単車でGO！～オレたちや風の子、元気な子～

はいはい、やってまいりました！冬です！寒いです！でも、こんな時こそバイクに乗って乗ってノリに乗っちゃおうぜィ！というわけで今回はバイク特集。あまりみんなが乗っていないバイクを紹介しちゃいます。

え～その前に、まず独断と偏見で勝手にバイクの人気車種ランキングを発表したいと思います。（400ccまで）

部門別に分けると、「ストリート」「アメリカン」「ビッグスクーター」「原付」となるわけで・・・とりあえずストリートからLet's begin！

「ストリート」

- 1位、SR400（ヤマハ）
- 2位、TW225（ヤマハ）
- 3位、FTR（ホンダ）

「アメリカン」

- 1位、STEED（ホンダ）
- 2位、MAGNA（ホンダ）
- 3位、VULCAN（カワサキ）

「ビッグスクーター」

- 1位、FUSION（ホンダ）
- 2位、MAJESTY（ヤマハ）
- 3位、SKYWAVE（スズキ）

「原付」

- 1位、APE（ホンダ）
- 2位、ZOOMER（ホンダ）
- 3位、BITE（ホンダ）

講義の合間に取材できたコンビを紹介！



←アモーレ

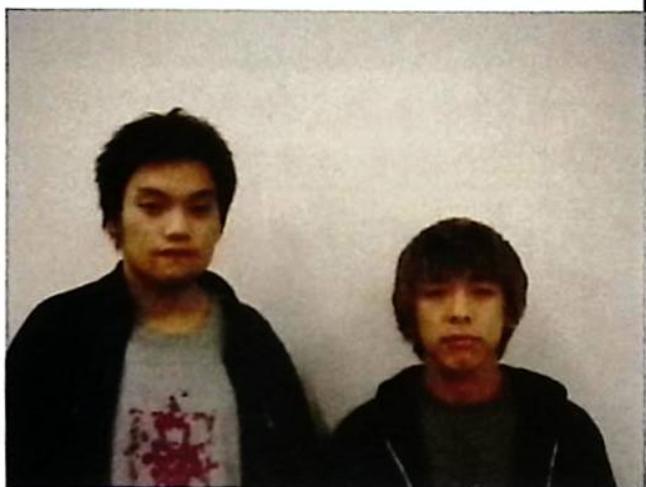
松尾（24）三谷（30）

会社の先輩後輩だったというアモーレ。入ってみて、人を笑わせることの難しさ、雑談との違いを感じるそうだ。今は二人とも会社を辞めて、プロを目指してがんばっているぞ。「機会があったらどこでもいきます！」

アンブラッド→

村田千鶴（21）竹内久子（23）

ここで知り合ったという二人。村田さんは自分を変えたいと思って入り、竹内さんは小さい頃からこの世界に入りたかったそうだ。今日はネタを忘れて、途中でやめさせられてしまったけれど、もう一回挑戦するその気持ちがあれば大丈夫だ！



←煩惱109

野崎（20）下田（20）

お笑い好きな中学校の同級生だったという煩惱109。「見ると、実際にやるのとでは100倍違う」「表現するのが難しい」と言っていたよ。目標はラーメンズ（野崎）松本人志（下田）だそうだ。

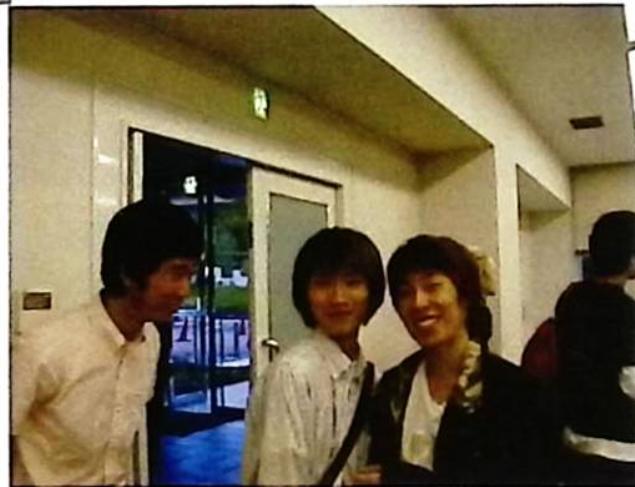
蛇原（21）左→

「プロになってごはんを食べられるようになります！」

サインコサイン右→

杉本（18）前迫（19）

小学校の同級生で、お互に高校を卒業してからここへ。「知名度をあげて自分の番組を持てるように！」とかなり大きな目標を持っていたぞ。



吉本総合芸能学院
よしもと広島タレントスクール

飛び出せ！

未来のニュー・スター！

吉本興業のタレント、漫才師等を養成することを目的に、1982年に開校した吉本総合芸能学院（通称NSC）は、これまでダウンタウン、ナインティナインをはじめ、雨上がり決死隊、中川家など数々の人気タレントを送り出してきました。

そのNSCが広島にオープンしてまもなく半年。

そこで、今回はよしもと広島タレントスクールで「広島発」のお笑いタレントを目指してがんばっている人たちに取材をしてきました！



↑生徒に講義する壇上さん

今回訪れたのは漫才・コントコース。場所は広島ホームテレビの多目的ホール、講師は壇上茂さんでした。講義の内容は、それぞれのコンビが前に出て漫才やコントをするのを見て、壇上さんがアドバイスするというもので、みんな少しでも自分のプラスになるように真面目に聞いていたよ！

<吉本新喜劇作演出家・番組構成作家>
壇上 茂（だんじょう しげる）
プロフィール
昭和13年5月16日 大阪生まれ
関西大学商学部卒業。
昭和36年 吉本文芸部入社。
23歳より吉本興業の舞台・新喜劇を、
現在までに約3400本を手がける。



Daily Thinking

Tiny Thing

[ヒビオモウチイサカコト] vol.6

劇空間マイ・ブーム

私(z)のマイブームはなんといってもネクタイ！「この秋絶対来るつ」と一人で思いながら密かに締めて街に繰り出す。シャツ(スタンドカラー以外)というシャツにネクタイを巻いてみたりして、一人で楽しんでいる。ネクタイ=男性というイメージがあるかもしれないが、してみると意外とオシャレな感じになる。ワンピースに締めてもよし、ベルト代わりに腰に巻いてもよし、この秋の必須アイテムになるのではないかと心躍らせている今日この頃であった。

私(m)のマイブームはなんといってもメガネ！「この秋絶対来るつ」と一人で思いながら密かに眺めて街にたたずむ。かけている人を見ていると、かけている状態のかっこよさをかみしめると同時に、その奥の目を見たい、はずしてほしいという思いもこみ上げ、複雑な気分になるのだ。誰かを好きになるというのもそれと同じで、見えていない部分をもっと知りたいという思いが多くあるのではなかろうか。なんて思いつつ、メガネに心躍らせる秋の夜長であった。

私(r)のマイブームはなんといっても祖父！「この秋絶対に来ない」とはしりつつも密かに楽しんでいる。楽しんでいるというのは、祖父の癖である。それは、嘘をつくと鼻がヒクヒクと、動くのである。また、この癖は、遺伝性のものであり、rの叔父も嘘をつくと、動くのである。鼻が。。2人は、鼻が動くことを知らないらしく、真面目に嘘をつくのである。これを見るのが愉快なのである。しかし、最近不安が出てきた。r自身の鼻も動いているのではないか。。。と心沈んでいるんでいる日々である。

Written by ZOROMON

授業風景



↑チェンジアップ

↑フッP ホッP



↑サインコサイン

↑アンプラッド



ここには載せられなかったけれど、授業ではこの他にも女子高生コンビのピースなど、みんな、取材をしていたこちら側も思わず笑ってしまうようなネタを披露してくれていたぞ！

←煩惱 109

取材をして、みんな本当に笑いが好きなんだということがヒシヒシと伝わってきました。プロになるのには厳しくて難しいと思うけれど、ニュー・スター・クリエーションの名のごとく、ここで未来のニュー・スターの土台を築きあげてほしいと思います。

カフェ日記 2回目

みなさんこんにちは！！アカネです☆この「カフェ日記」、やっと2回目です。ちょっと時間があいてしまいました・・・。今回は私がカフェというものをどのように考えているか、書かせて頂きたいと思います。

まず最初に、私がカフェというものに触れたのは、バイトを始めようとしている高校を卒業した後でした。友達と求人雑誌を見ていて目に付いたのが、ちょうどこれからオープンする予定で時給もそこそこのいいお店。それが一般的に「カフェ」と呼ばれるお店だったんです。「カフェ」という響きにも惹かれていた私は今現在、そのカフェでもう1年半以上バイトしています。・・・とまあ、きっかけはこんな感じだったのですが、そのカフェに集まったバイト仲間がやっぱりというか何と言うか、カフェに詳しい人が多くいました。漠然とカフェに憧れを持っていた私はすごくその友達たちに影響を受け、あっという間にカフェにはまっていくことに・・・。

仲のいい友達といろんなカフェに行っては「ここはどういう食べ物がおいしい」とか、「今度はあのカフェに行ってみよう」とか次々とカフェに対する興味は深まっていくばかりです。もちろんフードやドリンクの味だけじゃなくて、カフェで働いている者の一人として、お店の雰囲気や店員さんの対応なんかも気になるところなんですが・・・。これはカフェにお客さんとして行く側の考えですが、カフェでバイトしていると働く側としての考えも出てきます。私は、「おいしいドリンクを飲みながら（おいしいフードを食べながら）少しでもゆっくり、落ち着いた時間を過ごす事の出来る場所」というのがカフェの定義だと勝手に考えています。自分がカフェに行ってそういう時間を過ごしたいと思うからこそ、私のバイト先に来てくれるお客様にもそういう時間を過ごして頂きたい、と思うわけです。これは私自身の考え方なので一概には言えないけど、とにかく自分の好きな時間に好きなように時間を使っていける場所がカフェであればいいな、と私は思っています☆

♪Writer：アカネ♪

ROCK`N TROLL



始めて、四国の香川から大学・専門のために広島にやってきた、ガムラとたきまいです。（男：いたずらたまご）（女：ライヴスタッフのたまご）

ここで、がむまいのお勧めのあれこれをご紹介します。
ヒマな人はよんでもください。ほんまにヒマな人ね



- ・ガムまいの愛用スリッポンです。大好きです。履けば履くほど味が出ます。たきまいは、高3のときからずっと履いていてぼろぼろです…くさいです。でもガムラの足の指の間もくさい！
- ・ガムラ・・・eclipse(Devilock限定品)
「石鹼のよい」
- ・たきまい・・・Barbie Style de Filles
「ほどよい甘い香り」

『雑炊』・・・かなり二人ではまっています。これから季節にいかが？？ガムまいは寺に楠木町にある某居酒屋の雑炊がベストです。いっぱい野菜が入っていてよし。

『すき焼きまん』・・・デイリーで売っています。川で食べるとなおうまし。からしはうよとNG。

『DHC』・・・通販化粧品売り上げNo.1でありながら聴いているとハッピーな気分になれスカバンド！昔あのRancidのティムとマットも在籍していました！お肌すべすべになたい人、粉っぽい、かさかさしてよな人、スカを愛して止まない人はこれは絶対いい一品。

『ガムラとバンド組みませんか？

ロコア・スカコアのバンドをやってみたいギターとドラムの人募集！！こっちはまだけ出で下下手で機材とかも素人同然ですけどやる気はかなりあるので熱い人、よろしくお願いします！コピーでもオリジでもよいです！ガムラが好きなバンド・・・WAIIAN6, STORM, LAG WAGON, LESS THAN JAKE, ME FIRST etc...』

pre-schoolを遠目に見て、夕方4時半LUNCH TIME SPEAXが！彼らは水戸出身で地元茨城ではHIP HOPの雄的存在。全国にもジワジワと知名度を上げている。彼らのMCからファンを大事にしているのが伝わってきた。続いて、5時半頃 SHAKKA ZOMBIEの登場！待ってました！シャカの二人は大人気ブランド swaggerのデザイナーでもある。B-BOY風の出で立ちだがやはり着こなしが違う。ゲストにDJ SUIKENなど出てきてカッコいいステージを見せつけてくれた。ちなみにオオスミさんは想像以上に大きかった（笑）でも、意外にかわいいキャラでした！

日も落ちかけ辺りはキレイなオレンジ色に。LAKE STAGEトリは我らがHUSKING BEE!!3日前に広島で見たばかりだったのでちょっと不思議な感じ。今日は声の調子がイイみたい♪夕方から夜へと変化していく空をバックに素敵なおライブを届けてくれました☆それから再びGRASS STAGEへ。次は大トリRIP SLYMEの登場！15分かけてたどり着いた先にはすでに人の海が！HIP HOPを年齢問わず、わかりやすくお茶の間に浸透させた彼らの偉業を示していた。特にRIPは客を引き込む力が上手い。見ているだけで楽しくなるステージングだ。お馴染みの曲をいっぱい披露してくれて会場は大盛り上がり！終了と同時に夜空に大輪の花火が次々と打ち上げられていった。夜空を彩る感動のフィナーレでした☆

8月10日、昨日と同じスケジュール&ルートで出発。2日目なので慣れたものだ。予定より早く起きすぎて、11時のKICK THE CAN CREWまでけっこう待つこと。今日もかなりの暑さだ。時々スタッフが放水（ホースでお客さんに直接水をかけること）してくれたがあまり効果がなかった（苦笑）。ようやく時間になり、キックの登場！KREVAはトレードマークのあの髪をバサリ切っていた！ICUは数万人の前で結婚の報告。LITTLEは相変わらず喋らず。彼らも今年ブレイクした中の一組だ。客側も予習はバッチリな様子。まだ発売されていない新曲も聞かせてくれた！続いてSBKの出番。私は久々に見た彼らの変貌ぶりに驚いた。以前は2MCスタイルでラップを歌っていたのがギター片手にロック調の音楽をやっているではないか。ちょっと残念だった…。昼ごはんを食べて、またLAKE STAGEに移動→→→



超自己中心的音楽空間 NO MUSIC! NO LIFE!!

こんにちわ！ミキです。今年の夏は暑かったですね？私の夏もアツかった！なぜなら、私は人生初の大型野外フェスに参加してきたからです。その名も『ROCK IN JAPAN FES 2002』このイベントは今回で3回目を迎えました。しかも、野外フェスでは異例のチケットSOLD OUTという事態が発生！8/9, 10, 11の3日間で集客数はなんと12万人！一日あたり約4万人が参戦したことになります。会場は茨城県国営ひたち海浜公園。か一なり広い場所なのですがどこを見渡しても人、人、人といった感じで、すごい人口密度だったと思われます（笑）。全国各地から音楽好きな人たちが集結した事実に感動☆ではさっそくレポート!!

8月9日、朝5時半に新宿のイトコの家を出発。実は前日の夜中に広島から東京に着いたばかりでほとんど寝ていなくかなり眠い。電車を乗り継いで2時間半、ようやく水戸駅へ。そこからはシャトルバスで会場まで直行。窓から外の様子を伺っていたのだが、すでにたくさんの人の行列が！これから始まる未知数の体験に期待が膨らむ。入場の際、首から下げるパスと外れないリストバンドを受けられた。これで入場確認をするためだ。中に入ると広大な土地にたくさんの屋台や物販、DJ ブースそして大きなステージが目に飛び込んできた。ステージは二つあって GRASS STAGE と LAKE STAGE だ。実は行き来するのに15分かかるてしまう。お目当てのアーティストの時間帯がかぶってしまうとけっこうイタイ…。11時になり GRASS STAGE 一発目モンゴル800 のライブが始まった。いきなりたくさん的人が前にどっと押し寄せてきた。最初の方は押しつぶされ気味でかなり苦しかった。アルバム「メッセージ」で一躍大ブレイクした人気ぶりを改めて感させられた。続いて、AIR の登場。さっきの体力を消耗してしまったので後ろの方で座ってスクリーンを見ていた。AIR の心地よい音楽と快晴な空と風が気持ちいい♪しかし、だんだん気温が上昇。いつのまにか36度に！昼食をとって3時過ぎステージを移動。



←LAKE STAGEの様子。少し小さめのステージ。すぐ近くにホントに湖みたいなのがあります。

パート少年Aの事件簿 Case1新聞配達

はじめまして。「D/P」の1ページを担当させていただくことになりました。よろしくお願いします。今回のテーマは私がパートで経験した失敗談です。オチもなくて面白みに欠けるのですが、読んでくださればうれしいです。

高校時代、友人と朝刊の配達をしていました。二人でペアを組んで、60件程度の新聞を自転車で配ります。部数は少ないですが、割り当て区域が広いのです。体力を消耗する仕事でした。さて、事件は学校の遠足で三次に出かけた日の夜から始まります。午後10時過ぎ、先輩から一本の電話がかかってきました。「明日、××電器でパソコンが限定5台限りで5万円だけど、並んで買いに行かない?」とのお誘いでました。私は「安売り」という言葉にめっぽう弱いのです。遠足で疲れているにもかかわらず、翌日には配達があるのにもかかわらず、一睡もしないで、自転車に乗って午前3時から店のシャッターの前に並びました。

午前5時前、パートに出かけなければならないので、先輩と順番待ちを交代してもらい、そのまま自転車に乗って配達へと向かいました。疲労は完全にピークに達していて、気を抜くとまたが閉じてしまうといった状態でした。友人に「大丈夫か?」と何度も起こしてもらうような有様です。ウトウトしながらも、新聞を配り終えて、後は家に帰るのみです。帰り道、100メートルほどの長さの緩やかな下り坂の先にいつも立ち寄るコンビニが見えてきました。私の記憶はここで一時途切れます。

宙を舞っているような感覚がして、次の瞬間、頭と太腿に強い衝撃を受けて、意識を取り戻しました。目を開けると、浅い水面の中にうつぶせになっていました。体を起こし、額に触れた手を見ると、血がついています。坂道の終点の下を流れる幅2メートル、深さ2メートル以上の用水路に自転車と一緒に突っ込んでいました。自転車ごと友人に引っ張り上げてもらい、自宅まで足を引きずりながら帰りました。玄関口のドアホンを鳴らして、母親を起こして出てきてもらいました。泥とヒルにまみれ、頭から血を流して立っている私を見て驚いたのは言うまでもないです。母親は近所のかかりつけの医者に私を連れて行きました。結局、額の傷口を2針縫うという結果になりました。後日の診察で太腿は筋断裂と診断されました。友人に事情を説明すると、「お前は寝ながら自転車を運転したのか!」と大笑い。

数ヶ月経ったある日、事件現場を自転車で通りかかると、私の落ちた用水路の周りに柵が設けられているのを発見しました。市役所が設置したようでした。あの柵ができるから今まで、危険性は放置されていたのです。実際は、あんな溝に転落するという事態なんて誰も想像しなかっただけでしょうけれど。

疲労時のアルバイトにはくれぐれも気をつけて。私のようにお金を稼ごうとして、逆に払ってしまったってなりますから。

いよいよ自己の中で今日の目玉smorgasの登場だ！彼らは単純に言ってしまえばミクスチャーなのだが、その音楽はオリジナリティに富み他とは違う独自のスタイルを確立している。今日のライブもむちやくちゃカッコよかった！か一なりあがつた！そしてPENPALSがリレーを引き継ぎ、会場は一気に人が増え、お祭り騒ぎに♪あの光景はすごかった！続いて麻波25の番が来た。しかし、すでにヘトヘトで全然あがれなかった（笑）猛暑にもやられてボーッとしてたので正直あまり覚えていません…。それからGRASS STAGEに戻り、BUMP OF CHICKENを見た。ほんの一年前は300人程度のハコでやっていたのに随分でつかくなつたなあと思った。その後はソロでYUKIちゃん、桑田圭祐と続いた。

とにかくフェスは体力勝負！水分補給と紫外線対策は大切です！この2日間でペットボトル何本買ったことか…。あとは一人一人がルールを守ることが最低限のマナーですよね。自分のことだけでなく、まわりの人たちのこともシッカリ考えなくては！フェスという大きなイベントは、音楽をやる側とそれを楽しむ側、お互いが気持ちよく過ごせる空間を作り上げることが重要だなあと実感しました！それにしても、すごく楽しい夏の一大イベントでした～♪ぜひ来年も参加できたらイイな☆☆

MY PUSH ITEM!!

THUMB 「THE LAST STRAGGLE」

今年3月惜しまれながら解散したTHUMBのラストライブをノーカットでまとめた映像。ビデオ&DVD各2000本限定。DVDの方にだけおまけ映像がついています。構成がとても面白くTHUMBの魅力がたくさん詰まっています。彼らの結成から解散に至るまでのヒストリーが本人たちのコメントやプロモ、ディスコグラフィーから垣間見ることができます。あと彼らと交友の深いバックドロップのTAKAやハスキン、REACH、キャプヘジなども登場します！ファンの人たちのメッセージもあって、最後まで目が離せない濃い内容となっています♪すでに入手困難かと思われますが、ぜひみなさんに見てもらいたい一品です！！何回見ても最後のシーンは感動てしまいます☆

これから3人は別々の道を進んでいくのだろうけど、またカッコいい音楽を私たちに届けてくれるハズ♪ THUMBありがとう！！



ポテンシャルエネルギー

例えば、本通りなどを歩いている時に偶然知り合いの女の子とばったり会ったとする。こういう時に、何と言えばいいのか？その女の子がどれだけきれいになっていても、照れ屋の私はさんざん迷った挙句、

「や、やあ」

と、はにかみながら声を掛けるのが精一杯である。しかしどうやら、

「あれ？ 痩せたんじゃない？」

と言ってあげれば女の子は嬉しいらしい。

「かわいくなったねえ」

などと言えば女の子は喜びそうだが、決してそんなことはない。このセリフは少々わざらいで、実際にかわいくなったという印象があったとしても、口にするとたちまちっぽく聞こえる。しかも、私みたいなイケてない男がこういう言葉を発すると、「やだわ、お世辞なんか言っちゃって……絶対に何か下心があるんだわ。そうよ、きっとそうに決まってるわ」

などと、変に身構えられがちである。

そこで、「痩せた」という言葉の登場なのである。この言葉を聞いたほとんどの女の子は、情を明るくし、

「えー、そんなことないわよう」

と一応は否定するが、心中では、

「昨日の夜、夜食で食べようと思っていたイチゴのショートケーキを我慢したのがよかつたのかしら、うふ」

「昨日、家の近所をジョギングしたのがよかつたのかした、うふふ」

「先日から飲んでいる中国産の痩せ薬が効いてきたのかしら、うふふふふ」

などと、色々なことを思い巡らせているのである。

このように、女性はいつまでも「痩せる」という言葉にやたらと敏感で、減法弱い。痩せることに相当の労力を使っているように思う。

しかし！ そんなに痩せる必要があるのだろうか。私の目から見るに、世の中の女の子の15パーセントくらいは今までじゅうぶんきれいだし、痩せる必要もないと思う。これ以上、スタイルのいい女性が増えて美女が多くなると、私と釣り合う女の子がいなくなってしまいそうな感じさえするのである。

女性の方は重々承知しているだろうが、痩せることには相当のエネルギーを要する。若いうちは、もっと別の方向にそのエネルギーを注いだ方が、後々のことも踏まえて魅力的な女性になれると思うのだ。将来、

「私ね、若い時に痩せることだけにエネルギーを注いできたから、中身はからっぽのままなの。どうやら脳味噌まで痩せちゃったみたいね。エヘヘッ」

何てことになつたら、悲しすぎるではないか。いくら立派なキャンバスと、筆と、絵の具があっても、肝心の絵の方が描けないようでは話にならない。逆に、全然道具が揃っていないても、すばらしい絵を描ける人はいるのである。

もちろんこのことは女性に限ったことではなく、自戒の意味も込めて、私を含めた男性にも言えることなのだが。

☆おすすめ夜景スポット☆

秋の夜長にドライブは楽しいですよね♪友達みんなで行くのもよし、好きな人を誘うのもよし、一人で自由に運転するのもアリ!?そんなワケで夜景がキレイなスポットを探してみました!!

黄金山

ここは有名ですね!でも実は23時以降は立ち入り禁止らしいです。なのになぜかいつも賑わう不思議な所!?広島市が一望でき広島ベイブリッジも光ってます。

広島ベイブリッジ

通行料は100円。あと夜12時を過ぎるとライトが消えてしまうのでご注意を!渡らなくてもよく見える場所に車を止めれば全然OK!

絵下山

ここも知っている人は多いかもしれません。山頂に広場があり、宇品・海田方面を一望することができます。

鈴ヶ峯公園

広島市西部を見渡せる絶好の場所!公園へ行くまでの坂道からでも十分見えるそう。西区方面の人は行ってみては??

灰が峰

呉市自慢の夜景の名所。車で展望台近くまで行けますが、駐車スペースは少ないそうです。ホントにすごいキレイらしいのでちょっとした遠出にオススメです☆

毘沙門台

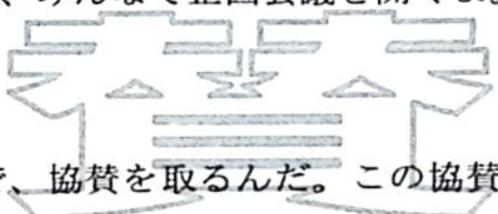
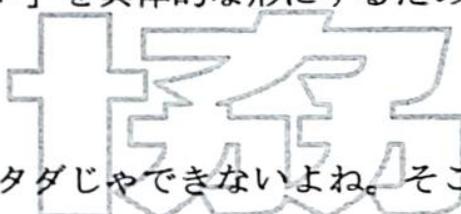
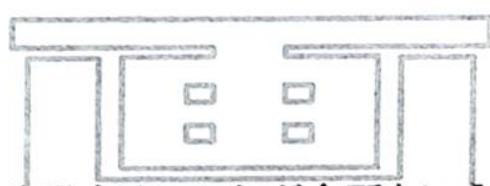
安佐南区にあるので市大生や修大生だったら近いですね!ここから広島市が一望できるらしいです。友達誘って語りに行こう♪

D/Pができるまで

企画

あんな本を作りたい！こんな記事が面白そう！

本や雑誌作りの基本は、このような「個人の思い」から出発する。これが企画というものなんだ。この「個人の思い」を具体的な形にするために、みんなで企画会議を開くよ。



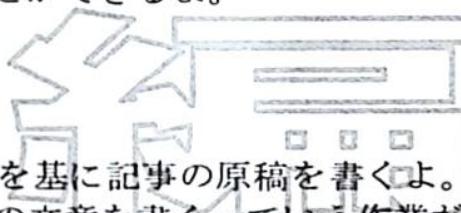
協賛

でも、雑誌を作るのってタダじゃできないよね。そこで、協賛を取るんだ。この協賛活動が結構大変なんだよね。



取材

企画が決定し協賛を取ったら、今度は取材活動をするよ。街のショップに行ったり、人にインタビューしたり、イベントに参加したり……。取材を通して、様々なことを体験でき、色々な感じがわかるよ。

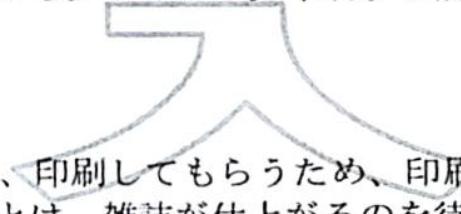


編集

取材が終わったら、それを基に記事の原稿を書くよ。取材が楽しいって言う人も多いけど、ぼく個人としては、この文章を書くっていう作業が一番好きかな。

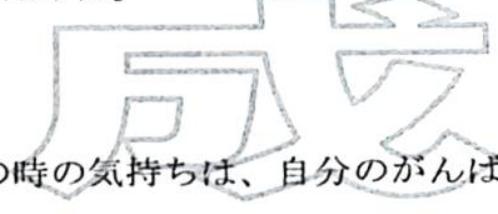
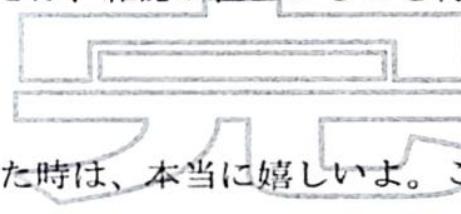
編集はレイアウトやデザインのセンスが問われる。編集には好きな本や雑誌を自分で作る楽しさがあるんだ。でもその代わりに、色や文章や写真を誌面に生かすため、それなりの技術が必要となるよ。

さて、めでたくみんなの原稿がそろったら、それらを校正しなくちゃいけない。一冊の本や雑誌の文章は、何人もの人が関わって原稿を書くので、数字の表記や用語などがまちまち。誤字や脱字があることも少なくない。印刷する前の最後の確認をするんだ。



入稿

全ての作業が終わったら、印刷してもらうため、印刷会社に原稿を持って行くよ。これを入稿するというんだ。あとは、雑誌が仕上がるのを待つだけだ。



完成

遂に完成！雑誌を手にした時は、本当に嬉しいよ。この時の気持ちは、自分のがんばりに比例するかな。

こうして「個人の思い」は、たくさんの過程を経て一冊の雑誌になるんだ。

COLD BUSTERS!!

さて、今年もまた寒い季節がやってきました。みなさん風邪など引かれていませんか？私のまわりはけっこう多いです。気を抜いているとすぐノドやハナにきちゃいますよね？このコーナーでは風邪に効くおもしろい飲み物を紹介したいと思います♪♪

∴卵酒→卵黄1個。清酒1/2カップ。蜂蜜小さじ1~2杯。

①酒は一度沸騰させる。②小鍋に溶きほぐした卵黄、蜂蜜を入れよく混ぜ合わせ弱火にかける。酒を徐々に注ぎ、混ぜながら煮立つ前に火を止める。

★効果★血行をよくし、発汗作用を高めるので微熱や頭の重苦しさを取り去る。

∴ゆずのハチミツ湯→ゆずの汁1個分。ゆずの皮1/4個分。蜂蜜大さじ1杯。熱湯1カップ。①ゆずの皮を薄くむき、大さじ1杯の蜂蜜をかけ1時間以上おく。②熱湯に①とゆずの汁を入れ、混ぜ合わせる。

★効果★体力の抵抗力や血管強化に役立つ。咳止め、鼻づまりにも◎

∴梅みつ湯→梅干大2個。蜂蜜大さじ1杯。熱湯1カップ。

①梅干は2日位水につけ、塩抜きにし、裏ごしにし蜂蜜と合わせ、よく練り合わせる。
②温めたカップに①を入れ熱湯を注ぐ。

★効果★下痢を伴う風邪に効果的。大人にもこどもにも向く。

∴きんかんしょうが湯→きんかんの蜂蜜煮3粒。しょうが1かけ。蜂蜜小さじ2杯。熱湯1カップ。温めたカップにきんかんの蜂蜜煮の薄切り、おろししょうがを入れ熱湯を注ぎ、蜂蜜を加え、よくかき混ぜる。

★効果★咳やのどの痛み止めによく、皮にはビタミンC豊富。体のだるさを取る。
ぜひ、みなさんも風邪の時はこれらのドリンクを飲んで早く回復しちゃいましょう！

Back Number



vol.1

2000.12

冬アソビ

vol.2

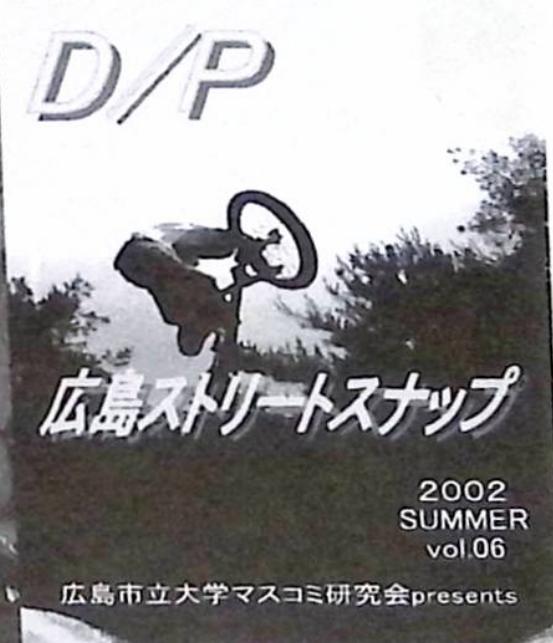
2001.4

街食でいこう。

vol.3

2001.JULY

花火に灯をつけろ!!



vol.4

2001.10

食欲の秋 パンの秋

vol.5

2002.04

街に出かけよう!!

vol.6

2002 SUMMER

広島ストリートスナップ

STAFF'S VOICE

Kan Nakamura 吉本の取材で貴重な体験をし、色々なことを感じました。みなさんもこのD/Pを通じて、何か感じるもの、心に響くものが少しでもあれば幸いです。

Miki Kobayashi 今回は忙しい中、担当ページも多くて大変でした。でも、また新しい出会いがあってよかったです☆

Akane Sumida 急に寒くなってきたのでカゼに気をつけましょ☆

Taichi Kawamura 冬真っ盛り！恋も真っ盛り！！

Atsushi Imanaka なんとか完成にこぎつけました。遅れたのは自分の責任。ゴメンナサイ(><)

Nozomi Sasaki 何かを製作するのはすごく難しいけど、やりがいがあるので楽しかったです。

Tomoko Obayashi 1年三人組、悪戦苦闘して頑張りました！！じっくり見てくださいね☆

Saori Inoue 書くのは初めてだったけど、楽しかったです。

Mai Taki 思いつきり外部の者ですが、ふとしたキッカケで参加できてよかったです！！

Gamura ぜひ、“あっぱれ”にお越しやす♪

★INFORMATION★ 製作スタッフ募集

あなたも一緒にD/Pを作つてみませんか？ライター・スタッフ募集中！！！

連絡先→takethefirststep36@hotmail.com

ご意見・ご感想もお待ちしております♪

☆Special Thanks☆ 芸術学部 西尾あかねさん、よしもと広島タントスクールのみなさん、八藤貴史さん。

A close-up photograph of a snow-covered ground. In the upper left, a dark, multi-branched metal structure, possibly a windmill or a piece of farm equipment, is partially buried in the snow. The snow is bright white and appears to be melting or refreezing in patches. The background is out of focus, showing more of the snowy landscape.

Can you hear the footstep to the winter